



清掃活動：職員及び日本生命職員によるボランティア活動

Index

医療の最前線	2
診療科案内	
眼科、消化器内科	4
ニッセイ健康市民セミナーを開催	5
いい皮膚の日・ニッセイ糖尿病フェア健康キッズを開催	6
クリスマスコンサートを開催	7
医療とアートの融合「四季折々の彩り」	8
ご存知ですか？リハビリテーション室	9
お薬トピックス	9
ナースの奮闘記	10
栄養管理室通信	10
開放型病院登録医紹介	11
あったかサポートセンターからのお知らせ	12

医療の最前線

虚血性心疾患に対するカテーテル治療

虚血性心疾患の症状は様々で、緊急を要するケースも少なくありません。循環器内科では、様々な検査を用いて早期発見に努め、迅速な治療に取り組んでいます。

最新！超音波内視鏡検査

胃カメラの先端に超音波（エコー）装置が付いた特殊な内視鏡を実施しています。膵臓・胆嚢・胆管がん等の早期発見に最も優れた検査です。

寝たきりにならないために

大阪市からの委託を受けて毎日を健康に過ごし、寝たきりにならないための運動器の機能改善教室を行っています。



公益財団法人 日本生命済生会付属

日生病院

●(公財)日本医療機能評価機構認定病院 Ver.6.0 ●開放型病院 ●二次救急医療機関(内科)
●臨床研修指定病院 ●急性期医療機関 ●大阪府がん診療拠点病院

あったかサポートセンターからのお知らせ

呼吸器外科

平成28年1月より新設

NEW!

特任副院長兼
呼吸器外科部長 **前田 元**



肺がんを中心とした呼吸器疾患の治療水準の一層のレベルアップを図り、地域医療に一層貢献するため、呼吸器外科を新設いたしました。

診察日 月曜日の午前・午後、第1・3木曜日の午前

胸の病気が疑われる際は、まず総合内科の受診をおすすめします。総合内科と当科が一体となって対応させていただきます。また、内視鏡手術（胸腔鏡下手術）を主体として、低侵襲の治療を行います。



ホームページリニューアルに伴い
スマートフォンでもご覧いただけます。
より見やすく・探しやすいレイアウトになりました。



各種お知らせ・イベント情報、診療日程、
各種診療科にもすぐにアクセスできます。ぜひ、ご利用ください。

お問合せは 地域医療総合窓口 あったかサポートセンター ☎06-6543-3581(代)へご連絡ください。



【表紙写真】

当院では、CS・ES(患者満足・職員満足)活動に力を入れています。朝のあいさつ運動に加え、毎週木曜日には日本生命職員も参加し、朝8時00分より病院周辺の清掃活動を行っています。

外来診療・受付時間

(再診の方は、必ず再診機に診察券を投入してください)

平日(月曜日～金曜日)			
受付時間		午前	午後
	初診	8:30～11:30	13:00～15:30
	再診	7:30～11:30	12:00～15:30
診療時間		8:45～	13:30～

※初診の場合は、紹介状をお持ちください。紹介状がない場合は、保険外併用療養費(選定療養費)2,700円がかかります。
※診療科によっては、完全予約制や休診の日もあります。
詳しくは各診療科におたずねください。

休診日 土曜日、日・祝日、年末年始



当院では病院敷地内全面禁煙となっています。
ご来院の皆様には、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

交通アクセス

■地下鉄：
中央線・千日前線
「阿波座駅」
下車西側「6号出口」「5号出口」
徒歩約3分

■自動車：
阪神高速道路では、
「信濃橋」「汐見橋」
「西長堀」「阿波座」
「中之島西」
出入口が便利です。



公益財団法人 日本生命済生会付属

日生病院

(公財)日本医療機能評価機構認定病院

〒550-0012 大阪市西区立売堀6丁目3番8号

TEL 06-6543-3581(代) FAX 06-6532-6482 <http://www.nissay-hp.or.jp>



公益財団法人 日本生命済生会

総合健診クリニック
ニッセイ予防医学センター

(社)日本病院会 人間ドック学会 人間ドック・健診施設機能評価 認定施設

◆人間ドック ◆各種健診 ※月～土曜日(完全予約制)

TEL 06-6532-6437(代) FAX 06-6532-6402 <http://www.nissay-yobouigaku.jp>



日生病院 循環器内科
担当部長(心血管治療担当)
中川 厚

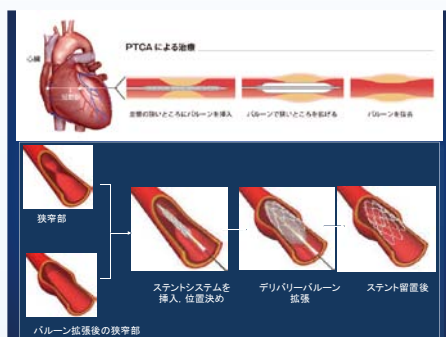


図4

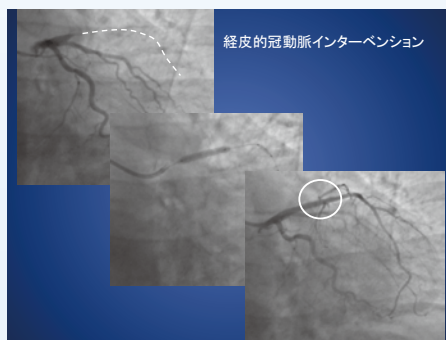


図5

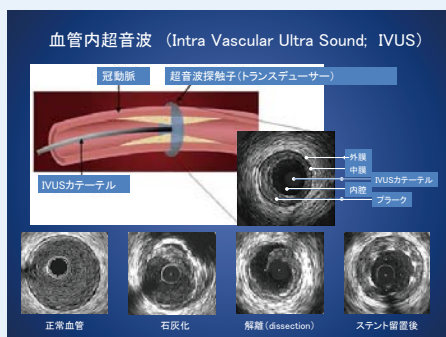


図6

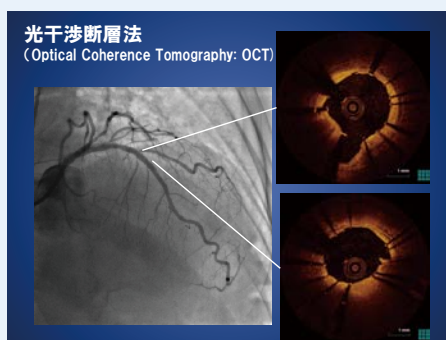


図7

4 治療方法について
冠動脈の狭小化や閉塞病変が発見された場合、治療は①薬物療法②カテーテル治療③バイパス治療があります。薬物療法でコントロールできる場合もありますが、冠動脈が高度に狭窄、または閉塞してしまっていると、薬物療法のみでは不十分な場合があります。カテーテルインターベンション治療かバイパス手術を考慮する必要があります。
バイパス手術は、心臓血管外科医が行う治療で歴史も長く、確率された治療方法ですが、カテーテルインターベンション治療は近年急速に発達した、循環器内科が行う低侵襲な治療方法です。世界で初めて行われたのが1977年で、バイパス手術に比べると歴史の新しい治療です。
狭くなってしまったり、閉塞してしまったり冠動脈にサイズにあった風船カテーテルを病変で膨らませて拡張します。しかし当初は、治療してもすぐに閉塞したり、また狭くなってしまふ(再狭窄)確率も高い事が

課題でした。しかし、ステントというメッシュのような金属を留置することで治療成績が向上しました。さらに2000年代になつてから、薬剤を塗ったステントが登場し、再狭窄は劇的に減少しました。急性心筋梗塞は発症した場合、治療が時間との勝負になりますが、カテーテル治療は急性心筋梗塞にも迅速に対応できるため、現在では虚血性心疾患治療で中心的な役割を果たしています。(図45 インターベンション)
当院では虚血性心疾患の予防早期発見に努め、疑われた場合は積極的に精査を進めて、必要に応じてカテーテル治療を行っています。血管内超音波(IVUS)や光干渉断層法(OCT)という血管の断面を観察して血管の大きさやプラークの性状を正確に把握できる精密器具を活用して、病変に応じた安全で確実なカテーテル治療を心がけています(図67 IVUS, OCT)。
現在は薬剤を塗布したバルーンカテーテルも登場しています。また、従来の金属ステ

ントではなく生体吸収糸でできた、いわば消えるステント(スキャホルド)の開発も進んできています。同時に非侵襲的な検査の技術も進んでおりこの分野はさらなる進歩が期待されています。
虚血性心疾患の症状は様々で、典型的な症状は胸痛ですが、胸部圧迫感や違和感、労作時息切れ、奥歯の痛みや左肩のしびれなど様々です。中には血管が詰まってしまふまで症状が乏しい場合もあります(無症候性心筋虚血)。ご家族に虚血性心疾患の方がいる場合や生活習慣病のある方は一度循環器内科での検査を受けてみてはどうでしょうか。
心臓の疾患には、不整脈や弁膜症、心筋症など、虚血性心疾患の他にも多く存在します。循環器内科ではこれらの疾患に関しても精査を行っていますので、気になる症状がある時はいつでも当科へご相談ください。

医療の最前線

虚血性心疾患に対するカテーテル治療

日生病院 循環器内科において行われている、心疾患に対する治療への取り組みをご紹介します。

1 心臓の役割と冠動脈
みなさんは心臓のことをどのくらいご存知ですか？ 心臓は私たちの意思とは無関係に24時間休みなく血液を循環させるポンプの役割する臓器です。大きさは約300gで握りこぶしよりやや大きめで左右の肺の間に存在します。心臓の筋肉(心筋)が収縮と拡張を繰り返すことで常にリズムを刻んでいます。血圧は心筋が収縮した際に血管に伝わった圧力を測定したものです。左右の心房という小さい部屋と左右の心室という大きい部屋の4つに区画されていますが、特に左心室は大動脈に繋がっており、全身へ血液を送り出すため心筋も厚く、ダイナミックに収縮・拡張を繰り返します。(図1 心臓)
心臓は全身に酸素や栄養分を送るため、休むことなく働き続けていますが、そのためには心臓自身も酸素や栄養を供給されないと十分に働けなくなります。酸素を多く含んだ血液は左心室から大動



図1

脈へ流れ、大動脈から枝分かれした血管を通じてそれぞれの臓器組織へ供給されますが、心臓自身へ酸素を供給する血管も存在し、その血管を冠動脈と呼びます。
2 虚血性心疾患 (狭心症・心筋梗塞)とは
この冠動脈が動脈硬化により狭小化すると、胸痛や不快感、息切れ、動悸など様々な形で症状が出現します。さらに動脈硬化が進んで閉塞したり、狭小化した血管に血の塊(血栓)が付いて閉塞してしまふと、心筋が酸欠状態となり、その結果、危険な不整脈が生じたり、心停止をきたしたり、生命に関わる重篤な状態となります。(図2 動脈硬化の機序)
動脈硬化は生活習慣病が大きく関与しています。糖尿病、高血圧、脂質異常のある方は積極的な虚血性心疾患の検査を行うことを勧めます。



図2

これらの検査で虚血性心疾患が疑われた場合、さらに詳細な検査精査として心臓カテーテル検査を行うことになります。
過去は大動脈の動脈(足の付け根の太い動脈)からカテーテルという管を挿入して行つていましたが、近年では上腕動脈や手首の動脈(橈骨動脈)より行えるようになりました。わずかな局所麻酔で細いカテーテルを挿入することで検査が可能となつたため、侵襲も少なく、入院期間も短くなつてきています。
心臓CT検査

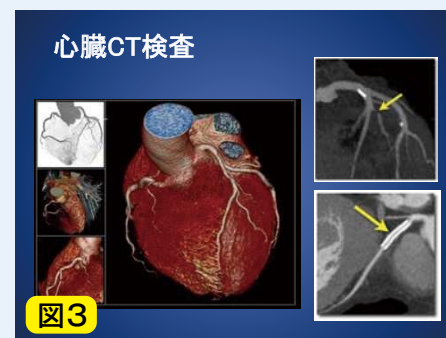


図3

3 虚血性心疾患の検査
虚血性心疾患を検出するには通常の心電図や心エコーのみではわからないこともあり、さらなる検査として運動負荷心電図検査や、薬剤負荷心筋シンチグラフィ、負荷心エコーなどがあります。最近では造影CTの性能が向上して短時間で冠動脈の評価が可能となつています。外来での短い時間でこのような検査ができるようになっていきます。(図3 心臓CT)

ニッセイ市民健康セミナーを開催しました。

日生病院では、定期的に患者さん、地域住民の皆さんのお役に立つ医療情報の提供を行っています。日常生活の豆知識として活用し、毎日を健康に楽しく過ごしましょう。

多数のご参加
ありがとう
ございました!

平成27年度 第3回 ニッセイ市民健康セミナー

～輝くシニアライフのために～

参加費無料
予約不要

日時 平成27年9月26日(土) 14:00～15:30

会場 日生病院 別館講堂

司会 総合健診クリニック ニッセイ予防医学センター長 中村 秀次

講演 1

一生自分の足で歩こう ～整形外科のロコモ対策～

整形外科部長兼リハビリテーション室長 松井 稔

身体を自由に動かす事が出来るのは、骨・関節・筋肉・神経で構成される運動器の働きによるものです。それぞれが連携し働いているので、どれか1つが悪くても身体はうまく動きません。



講演 2

今日からできる! ロコモ予防に向けた身体づくり

リハビリテーション室 理学療法士 白川 桂

立つ・歩く・走る・座るなどの移動機能は徐々に衰えていきます。少しずつ進行する移動機能の低下に気付いていますか?



講演 3

輝くシニアライフは 骨盤から作る

産婦人科 副部長 橋本 奈美子

女性にとって骨盤はとても大切な臓器です。骨盤底筋群の機能低下に伴い臓器脱等の不快な症状がおこりますが、外科手術や保存的治療で治ります。まずは、骨盤体操で予防しましょう。



講演 4

くらしに役立つ 感染予防の基礎知識

感染対策室 感染症看護専門看護師 大野 典子

身近な感染予防として“うがい”を行いますが、うがい薬の量を多くしても効果が高まるわけではありません。日常的に使用をつづけると大切な菌まで殺してしまうこともあります。



平成27年度 第4回 ニッセイ市民健康セミナー

『これからの季節、目、鼻、喉を守る』

参加費無料
予約不要

日時 平成27年12月5日(土)
14:00～15:30

会場 日生病院 別館講堂

司会 あったかサポートセンター長 船渡 孝郎

講演 1

喘息の診断と治療

副院長 兼 総合内科部長 立花 功

長引く咳の原因として多いのが気管支喘息です。咳はもちろん、重症では呼吸困難発作、ヒューヒュー、ゼーゼーといった喘鳴、苦しくて横になれないため座って呼吸をする起座呼吸、などの症状が特に夜間に出現します。



講演 2

白内障って、どんな病気?

眼科部長 島袋 幹子

正常な水晶体は透明で、光をよく通します。しかし、さまざまな原因で水晶体の中身のたんぱく質が変性して、濁ってることがあります。これが「白内障」です。



講演 3

花粉症の治療薬

薬剤師 吉岡 亮

花粉症はアレルギーの一種です。原因となる花粉にはスギやヒノキなど種類も多く、早いと1月から飛び始めます。近年、花粉症治療薬の種類も増え、スギ花粉症の方に新たな花粉症治療薬が発売されました。



最新情報をご案内します

診療科案内

眼科

部長：島袋 幹子
※写真右側

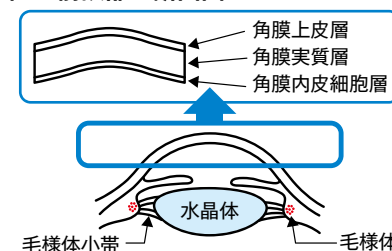


角膜移植術についてご存じですか?

角膜に傷がついたり、感染などで濁ったり、変形したりすると目の中に光を通すことができなくなると、視力が出にくくなってしまいます。薬だけでは視力改善させることができなかった場合、ご提供下さった方の健康な透明な角膜と交換して視力を回復させるのが角膜移植です。角膜移植手術の適応となる主な疾患には、眼内手術後やその他の原因で起こる水疱性角膜症、角膜ヘルペスや細菌性感染などで起こる角膜混濁、その他、角膜の形状の異常の円錐角膜、遺伝などの素因で角膜内に異常物質が沈着したものを角膜変性といひます。または角膜のケガによる化学傷や熱傷などがあります。

角膜移植手術の方法には、角膜の濁りの深さによって、角膜全層の濁りの場合は全層角膜移植術、上皮から実質層までの濁りの場合は表層移植術や深層移植術、角膜内皮細胞が減ってしまった場合は内皮移植術などに分けられます(図1)。角膜は、他臓器に比べると、血管がない組織なので、移植後拒絶反応が少ないと言われています。

図1：前眼部の断面図



角膜(青でかこまれたところ)は、大きく分けると角膜上皮層、角膜実質層、角膜内皮細胞にわけられます。(青枠部分)角膜移植術の時には、濁りの深さを確認して手術方法を選択します。当院では海外アイバンクから角膜の提供を受けて、手術を行っています。日本ではまだ提供者が少ないため、海外から提供を受けることにより、予定手術として角膜移植術が可能となっています。手術にかかる所要時間はおよそ2時間、入院期間はおよそ2週間です。

超音波内視鏡検査

当院では新たに最新の超音波内視鏡を始めました。超音波内視鏡とは、胃カメラの先端に超音波(エコー)装置がついた特殊な内視鏡です。食道、胃、十二指腸、大腸など消化管の粘膜の下に腫瘍がある場合、通常の胃カメラや大腸カメラでは腫瘍内部の観察はできません。そこで、超音波内視鏡の出番となります。

また、超音波内視鏡は膵臓や胆嚢・胆管の精密検査にも用いられます。膵臓や胆嚢・胆管は身体の深部に存在するため、おなかの上から行う腹部超音波検査では十分に観察できない場合があります。超音波内視鏡では胃・十二指腸内に挿入した超音波装置から至近距離で膵臓などを観察するため、より精密な画像情報が得られます。

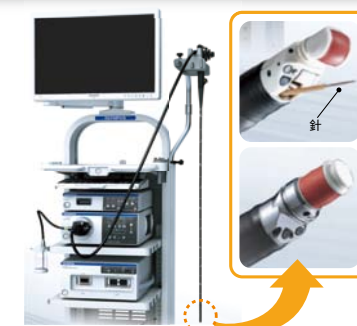
胃カメラと同様、超音波内視鏡検査を行うのに入院の必要はありません。ただ、検査時間は30分ほどかかります。検査中は鎮静剤を使用し軽く眠った状態で行いますので、ご安心ください。

さらに、超音波内視鏡では腫瘍が良性か悪性かなどを調べる病理検査(顕微鏡を用いた検査)を行うこともできます。超音波画像を見ながら腫瘍に細い針を刺して組織や細胞の吸引採取を行います。検査に際して痛みを感じることは通常ありません。この検査は2泊3日の入院で行います。

消化器内科では難治がんである膵癌の早期発見の取り組みとして、膵癌になりやすいとされる膵のう胞や膵管拡張などがある患者様の定期検診を行っています。早期の膵癌発見に最も優れた画像診断は超音波内視鏡であることが判っているため、積極的に超音波内視鏡検査を取り入れています。(河田 奈都子)

消化器内科

部長：中村 秀次
※写真前列中央



ニッセイあったか クリスマスコンサート



平成27年 **12/11** (金)
16:00～16:45
1階 外来ホール

コンサートを楽しみにしている
患者さん達への非日常的なひとときのお届け

声を出して歌うことの喜びの共感、多くの患者さん達に
支えられ「職員の手作りコンサート“ニッセイあったかクリスマスコンサート”」も
4回目を迎えることができました。

ハンドベル演奏はコンサートへと患者さん達を誘い、フルート演奏は笑顔や安らぎを導き、診察を終えて
参加した医師を交えた日生病院合唱団ビリーブの歌声、患者さん達と共に歌う喜びは未来に向かっての大き
な架け橋になりました。

また、今年は「ニッセイ井手の森（京都府）」にありますヒノキの枝を用いた手作りリースを
病院内各所に設置し、おだやかなひと時をお届け、共感することができました。

あったか
サポートセンター

クリスマスリース



「ニッセイ井手の森」の
ヒノキの枝を使用しています



ニッセイいい皮膚の日

「いい皮膚の日」を開催しました。
皮膚に関する、予防や治療に役立つ情報満載のフェアです。

日時：平成27年11月11日(水) 13:30～15:15
会場：日生病院 1F外来ホール

プログラム

- 職員有志による
ミニコンサート
- 医師による講演会
「足の皮膚疾患」
- 看護師による講演会
「フットケア」
「冬のスキンケア」



医療相談や
看護相談も
行いました!



“からだ”に関する
イベント開催

参加費無料
予約不要

日生病院では、通院の患者さんやご家族、地域の方々を対象に、医療に関
するいろいろな情報を提供しています。
毎年、11月は「いい皮膚の日（11月12日）」、11月14日の世界糖尿病デー
に合わせて「糖尿病フェア」を開催しています。今年も多くの方に参加いた
だきました。また、3歳～小学校低学年のお子様を対象に第3回「健康キッ
ズ」も開催し、子供達が楽しんでチャレンジしていました。

ニッセイ糖尿病フェア

～糖尿病と体脂肪の気になる関係～

「ニッセイ糖尿病フェア」を開催しました。
糖尿病を身近に感じ、予防に役立つ情報満載のフェアです。

日時：平成27年11月13日(金) 11:30～13:30
会場：日生病院 1F外来ホール

医師によるミニセミナーも開催しました!
テーマ：糖尿病と体脂肪の気になる関係

ブース内容

- 血糖値・体組成を測ってみよう!
- どんなお薬飲んでますか?
- 体脂肪の基とは?・栄養相談
- 頸動脈エコー体験! 動脈硬化を調べませんか?
- 座ってできる簡単体操
- 何でも医師に相談してみよう!



糖尿病をテーマに
各ブースを
出展しました!

自然にまなぶ!
自然であそぶ!

ニッセイコラボ企画

第3回 健康キッズ!

昨年、参加された皆様から大変ご好評をいただいた(公財)日本生命済生会と
(公財)ニッセイ緑の財団によるコラボイベントを今年も開催しました!

日時：平成27年11月7日(土) 会場：日生病院 / 韮公園
対象：3歳～小学校低学年のお子様とその保護者

“日生の森”木工教室
—いろんなものをつくってみよう!—

京都(井手町)にある、
植樹してから20年経っ
た“ニッセイの森”の間伐
材を使って工作を行いま
した。
森林インストラクターが
親切、ていねいに教えて
ますので、小さなお子様
でも安心!



ネイチャービンゴ
—しぜんのふしぎをみつけよう!—

森林インストラクターと
一緒に韮公園内を散策し
ながら、カードに記され
た植物などを探し出すゲ
ームです。
自然に関するいろいろな
豆知識もまなべるので、
保護者様と一緒に楽しん
でいただきました。



健康教室

日生病院スタッフ
(理学療法士)と一
緒に身体を動かしまし
ながら、「健康」につい
てまなびました。
風邪が流行する季節
に向けて、臨床検査
技師から「正しい手
洗い方法」をまなん
でいただきました。



身近な「自然」との
ふれあい、
「健康」への学びを
体験できるプログラム

参加条件 65歳以上で、要支援・要介護認定を受けていない方
人数 5～10名の少人数制
実施日 毎週水曜日 15時～16時30分 3ヶ月間
場所 日生病院 別館1F 多目的室

参加費用 無料

ご存知ですか？
リハビリテーション室

運動器の機能向上事業のご案内

あなたの足腰、弱っていませんか？

リハビリテーション室では、2015年9月より、大阪市からの委託を受けて、介護予防事業を実施しています。足腰が弱ってきたと感じている方、転倒したことがある方、家に閉じこもることが多くなってきた方、今までやっていたことができなくなった方、「寝たきり予備軍」の可能性があります。今からでも遅くはありません！「寝たきりにならないための準備」をしていきましょう！

タイムスケジュール

- 15:00 血圧などの体調チェック
- 15:10 ストレッチなどの準備運動
- 15:20 リハビリ専門職による指導のもと、筋力強化やバランス強化運動
- 16:10 毎日健康に過ごすために、正しい知識や生活習慣を学ぶ
→「認知症予防のための運動」や「寝たきりになる人の生活習慣」など
- 16:30 血圧などの体調チェックを受けて、終了

※定期的に、運動機能や生活機能のチェックを行います

お問い合わせ 日生病院 リハビリテーション室 理学療法士 白川(しらかわ)

お薬トピックス

注意！高齢者に目立つ薬の包装シートの誤飲事故

新年あけましておめでとうございます。毎年、お正月に多発するのが高齢者や乳幼児の「お餅」を詰まらせたことによる事故ですが、薬も注意が必要です。
薬を包装(プラスチックにアルミなどを貼り付けた「PTP包装」が主流)ごと飲みこんでしまい、喉や食道などを傷つけたという事故が、1998年1月に発表以降も事故が発生し、全国で年間10件前後の報告が続いています。

患者様・ご家族様へ

- PTP包装には誤飲防止のため、横か縦の二方向にのみミシン目が入っています。ハサミなどで1錠ずつに切ってしまうと、誤飲事故を招きやすいサイズになる上、切った角が鋭くなり、誤飲した場合に体内の組織を傷つける危険があります。
- 高齢者での事故が目立つので、家族など周りにいる人も気を配ってください。特に高齢者の場合や、1回分の薬の量が多い場合は、PTP包装のままの錠剤に気付かないこともあるので、周りにいる人も気を配ることが事故を防ぐ上で重要です。
- PTP包装を飲み込んだかもしれないと思ったら、ただちに診察を受けましょう。消化管などを傷つけ、場合によっては切り裂いてしまうなど、重い症状につながることもあります。
- 1回分ずつの薬を袋にまとめて入れる「包化」を活用してください。1回に複数の薬を服用する場合は、「包化」も飲み忘れや誤飲を防ぐことに役立ちます。薬によっては「包化」が行えない場合もありますので、薬剤師等に相談してください。



お薬は、包装シートから取り出してお飲みください。

薬剤部長：野村 浩英

テーマ 秋の誘い

場所：1F 外来ホール

中秋の名月とかぐや姫



秋の七草



紅葉を詠む

医療とアートの融合「四季折々の彩り」

五感で感じる四季の移ろい

五感とは、古くからの分類による五つの種類、すなわち視覚・聴覚・感覚・味覚・臭覚を指します。ひとしきり今に伝わる歌とともに、美しい日本の四季を感じ、幾ばくかの思いを抱き、感じ取れるよう四季折々の姿をお届けしています。

北中レディースクリニック(北区)

きたなか たかし
北中 孝司先生 標榜科 産婦人科、内科

当院は、西梅田のヒルトンプラザウエスト4Fで産婦人科・内科の診療を行っております。

夜は7時半最終受付の8時まで、祝日も通常の診療時間なので、働く女性にも来院して頂きやすくなっております。

妊婦健診から産婦人科検診まで行っており、患者様第一の診療を心がけていますので、日生病院や他の病院との医療連携も積極的にさせて頂いています。これからも治療方針は変えず診療を行いますので、お困りのことがございましたらお気軽にご相談ください。

〒530-0001
大阪市北区梅田2丁目2番2号
ヒルトンプラザウエスト4F
電話:06-6348-1404
http://kitanaka-ladies.net/
休診日:第3土曜日、日
アクセス:地下鉄四つ橋線西梅田駅下車 徒歩1分
地下鉄御堂筋線梅田駅下車 徒歩5分
地下鉄谷町線東梅田駅下車 徒歩10分
JR大阪駅下車 徒歩3分/JR北新地駅下車 徒歩3分
阪急梅田駅下車 徒歩10分/阪神梅田駅下車 徒歩1分

※診療時間・休診日は診療科目によって異なることや変更になっている場合があります。事前に必ず医院に直接ご確認ください。

		月	火	水	木	金	土	日
午前	11:00~1:30	○	○	○	○	○	○	○
午後	3:00~ 8:00	○	○	○	○	○	○	○

開放型病院登録医紹介

Team Nissay

開放型病院登録医とは
病院の医師と連携しながら共同で患者さんに最良の医療を提供するため、病院に登録していただいている医院、診療所の先生のことです。日生病院では、408名の先生方に登録していただいています。
(平成27年12月末現在)

丹生医院(西区)

にぶ まりこ
丹生 真理子先生 標榜科 耳鼻咽喉科、アレルギー科

西区に開院して約45年の耳鼻咽喉科です。近隣の幼稚園・小学校の校医をさせて頂いています。現在は副院長のみの診察となっています。赤ちゃんから高齢者まで親子三代の患者さまも多く、地域の皆様に支えられています。当院の特徴は鼻洗浄です。下は3歳から行えますので、ご希望の方はお申し付けください。また、アレルギー専門医でもあるため特にアレルギー性鼻炎に力を入れています。耳鼻科に關してお悩みは、是非ご相談ください。

〒550-0022
大阪市西区本町3丁目7番8号
電話:06-6581-0090
http://www.nibu-ent.com/

休診日:土曜日の午後、木・日祝日
アクセス:地下鉄中央線九条駅下車 ④番出口から直進して、ローソンを左折80m右側
阪神なんば線九条駅下車 ①番出口より徒歩7分

		月	火	水	木	金	土	日
午前	9:30~ 1:00	○	○	○	○	○	○	○
午後	3:30~ 6:30	○	○	○	○	○	○	○

おうクリニック(西区)

おう まさみち
王 正道先生 標榜科 整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科、在宅医療

地下鉄中央線、阪神なんば線九条駅より徒歩1分のところにクリニックを開院し11年になります。当院では
1.医学的に正しい診断を行う
2.患者さまに病気の内容をわかりやすく説明し、十分理解していただく。
3.最も適した治療を受けていただく。
の3点を基本とし、患者様の立場に立った誠意ある治療を目指しております。常に患者さまとのコミュニケーションを大切にし、地域に密着した診療体制で、皆様の健康増進に貢献し、末長く親しまれる整形外科を目指して日々の診療に取り組んでおります。
どうぞよろしくお願いいたします。

〒550-0027
大阪市西区九条1丁目14番3号
新道ハイツ
電話:06-6581-8800
http://www.oh-clinic.com

休診日:木・土曜日の午後、日祝日
アクセス:地下鉄中央線九条駅下車 ⑥番出口を出て、ナインモール商店街を東へ100m。パチンコ店の角を右折してすぐ。
阪神電車なんば線九条駅下車 徒歩3分

		月	火	水	木	金	土	日
午前	9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	○
	在宅医療	○	○	○	○	○	○	○
午後	4:30~ 7:30	○	○	○	○	○	○	○

ナースの奮闘記

患者さんとともに成長を！

私たちは5階西病棟で働いています。なかでも血液・化学療法内科では悪性リンパ腫や白血病などのさまざまな疾患に携わっています。化学療法に対する恐怖や不安感をとりのぞけるように患者さんやご家族には丁寧な説明を行い、安全に治療が行われるように支援しています。

無菌室で隔離状態になったり、穏やかな経過をたどる方ばかりではないので、治療への思いや終末期をどう過ごすか、といった話もされます。私たちはそのうした患者さんとの関わりの中で看護を振り返り「これで正解だったのか」と自問自答しながら患者さんとともに成長させていただいています。



これからますます
がんばっていきます！

5階西病棟:中川 綾・木村 祐貴

栄養管理室通信

今すぐできる風邪の予防策

管理栄養士 糖尿病療養指導士:出口 暁子

◆うがいは緑茶でしましょう!!

お茶に含まれるポリフェノールの一種のカテキンには強力な殺菌・抗菌作用があり、「天然のうがい薬」です。また、インフルエンザウイルスは鼻や喉の粘膜に付着して、増殖して感染することを邪魔する作用があるともいわれています。

カテキンは緑茶の他に、紅茶やウーロン茶にも含まれていますが、殺菌効果が最も強いのが緑茶です。帰宅時や喉の調子の悪い時などに、ぬるめの緑茶で粘膜をうるおして、抵抗力を強めましょう。



◆大根おろしで喉の炎症改善効果を

おろした大根は辛み成分のイソチオアネートが活性化しており、粘膜の炎症を和らげる効果があります。殺菌効果もあるので、卸し汁のうがいもお勧めします。



◆「生姜湯」で体を温めましょう!!

生姜は漢方では古来「百邪(ひやくじゃ)を予防する」といわれ代表的な生薬のひとつです。辛み成分のジンゲロには血行促進・発汗作用があり、香り成分のショウガオールには抗菌・殺菌効果があるので、風邪予防に効果的です。卸し生姜の絞り汁に蜂蜜を加えて熱湯を注いだ「生姜湯」をお勧めします。

